

# 社会福祉専攻：1年次入学生 カリキュラム(2021年度入学生)

2021年度版

## 卒業に必要な修得単位数

共通科目と学科科目の合計124単位以上  
(うちスクーリング単位30単位以上)

区分	必修	選択	合計
共通科目	4単位	44単位以上	48単位以上
学科科目	40単位	36単位以上	76単位以上
合計	44単位	80単位以上	124単位以上

- 必修科目を全て修得し、かつ選択科目を含めて修得単位の合計が**124単位**に達すると、**4年次の3月で自動的に卒業**となります。
- 各年度に履修できる単位数は、**42単位を上限**とします(再履修科目を除く)。
- 「心理・仏教学系科目」から履修できる単位数は、**12単位を上限**とします。
- 認定心理士**を取得する場合は、「認定心理士科目」を全て修得する必要があります。
- 個別認定単位**は、必修科目/選択科目ともに卒業所要単位数に算入されます。
- 相談援助業務の実務経験による履修免除科目(選択11単位)**は卒業所要単位数には含まれません。  
また、「ソーシャルワーク演習1～3」を修得しなければ社会福祉士受験資格は取得できませんので、ご注意ください。
- 自己育成能力開発科目**は、対応する社会福祉系科目(社会福祉士指定科目)を修得した方のみ履修できます(同年度履修可能)。
- 社会福祉士受験資格を取得**するには、科目名欄にある●(40単位)と○(29単位)の**合計69単位**の修得もしくは免除が必要です。  
○の科目は、修得しなくても卒業所要単位数を満たせば自動的に卒業となりますが、**卒業後に科目等履修生として履修することはできません**のでご注意ください。

**開講年次** 下位学年の開講科目は、どの科目でも履修できます(秋入学生は学年が上がる前の4月より、1学年上の科目を履修可能)。

**学習方法** S:スクーリング科目 T:テスト科目 R:レポート科目 TR:テスト・レポート科目

SR:スクーリング・レポート科目 ST:スクーリング・テスト科目 STR:スクーリング・テストレポート科目

**科目名** ●:「社会福祉士」指定科目かつ学科科目(必修40単位) ○:「社会福祉士」指定科目かつ学科科目(選択29単位)

免:相談援助業務の実務経験による履修免除科目(選択11単位) 介:「介護福祉士」有資格者の認定科目(必修10単位)

放:放送大学の特別聴講生として修得した放送大学開講科目の単位を、卒業に必要なスクーリング単位30単位のうち**10単位まで**を振り替えることができます。

日本国内に居住する1年次入学生が対象で、2年目以降(秋入学生は入学半年後)の4月から受講可能です(編入学生、科目等履修生は対象外)。

**単位数** ( )内の数字は、その科目で修得できる**スクーリング単位数**です。

**スクーリング** 日数および受講料は予定のため、変更(休講含む)になる場合があります。

## 2021年4月時点の予定であり、変更になる場合があります。

開講年次	科目区分	科目名	学習方法	単位数		スクーリング(予定)			メディア授業 受講料	備考	
				必修	選択	コマ数	日数	受講料			
<b>共通科目</b>											
1年	建学科目	仏教(自己を見つめる)	SR	4 (2)		14	4	15,000	15,000	R3:メディア授業のみ	
		基礎科目	STR		1 (0)	2	1	2,500	2,500	R3:メディア授業のみ	
	セルフディベロップメント科目	人と社会の共生A(現代社会)	放	ST		4 (2)	14	4	15,000	15,000	
		人と社会の共生B(ジェンダー)		SR		4 (2)	14	4	15,000	15,000	
		人と社会の共生C(国際協力)	放	ST		4 (2)	14	4	15,000	15,000	
		人と自然の共生(人間と自然環境)	放	ST		4 (2)	14	4	15,000	15,000	
		SDGs基礎		T		1					
	コミュニケーション科目	英語コミュニケーション1		T		2					
		メディアコミュニケーション1		R		2					
		メディアコミュニケーション2		T		2					
2・3・4年	セルフディベロップメント科目	共生の原理(仏教縁起論)	ST		4 (2)	14	4	15,000	15,000	R3:メディア授業のみ	
		宗教と音楽	放	SR		4 (2)	14	4	15,000		
		市民と政治	放	SR		4 (2)	14	4	15,000	15,000	R3:メディア授業のみ
		女性と労働	放	SR		4 (2)	14	4	15,000	15,000	R3:メディア授業のみ
		環境デザイン論	放	SR		4 (2)	14	4	15,000		
		異文化コミュニケーション	放	SR		4 (2)	14	4	15,000		
		SDGs発展		SR		2 (1)			未定		
		アカデミック・ライティング		SR		2 (1)			未定		
		キャリアコミュニケーション		ST		2 (1)			未定		
		人間科学概論		ST		2 (1)			未定		
	心と体の健康		T		2						
	コミュニケーション科目	英語コミュニケーション2		T		2					
		英語コミュニケーション3		T		2					
		英語コミュニケーション4		T		2					
メディアコミュニケーション3			R		2						
		メディアコミュニケーション4		R		2					
<b>学科科目</b>											
1年	社会福祉系科目	心理学と心理的支援	○	T		2					
		社会学と社会システム	○	T		2					
		ソーシャルワークの基盤と専門職1	●	T	2						★実習前に履修すること
		ソーシャルワークの基盤と専門職2	●	T	2						★実習前に履修すること
		ソーシャルワークの理論と方法1	●	T	4						★実習前に履修すること
2年	社会福祉系科目	医学概論	介●	T	2						
		社会福祉の原理と政策	介●	T	4						
		社会福祉調査の基礎	●	T	2						
		ソーシャルワークの理論と方法2	●	T	4						★実習前に履修すること
		地域福祉と包括支援体制1	●	T	2						
		高齢者福祉	介●	T	2						
		障害者福祉	介●	T	2						
		児童・家庭福祉	●	T	2						

開講年次	科目区分	科目名	学習方法	単位数		スクーリング(予定)			メディア授業	備考	
				必修	選択	コマ数	日数	受講料	受講料		
<b>学科科目</b>											
<b>2年</b>	実践系科目	ソーシャルワークの倫理と実践	STR		2 (1)					★実習前に履修すること	
		社会福祉経営と社会経済 [隔年開講]	STR		2 (1)						
		貧困と社会構造 [隔年開講]	STR		2 (1)						
		スクールソーシャルワーク実践 [隔年開講]	STR		2 (1)						
		子どもの社会的養護と家族支援 [隔年開講]	STR		2 (1)						
	自己育成能力開発科目	医学概論(自己育成)	T		2						
		社会福祉の原理と政策(自己育成)	T		4						
		社会福祉調査の基礎(自己育成)	T		2						
		ソーシャルワークの基盤と専門職1(自己育成)	T		2						
		ソーシャルワークの基盤と専門職2(自己育成)	T		2						
		ソーシャルワークの理論と方法1(自己育成)	T		4						
		ソーシャルワークの理論と方法2(自己育成)	T		4						
		地域福祉と包括支援体制1(自己育成)	T		2						
		高齢者福祉(自己育成)	T		2						
		障害者福祉(自己育成)	T		2						
		児童・家庭福祉(自己育成)	T		2						
	認定心理士科目	心理学概論	T		4						
		心理測定法	STR		4 (2)	14	4	15,000	15,000		
		心理学実験実習1	R		2						
		学習心理学	T		4						
		発達心理学	T		4						
		臨床心理学	T		4						
		社会心理学	T		4						
		認知心理学	R		4						
		パーソナリティ心理学	T		4						
		教育心理学	ST		4 (2)	14	4	15,000	15,000	R3:メディア授業のみ	
		心理学実験実習2	SR		2 (1)	14	4	17,000※5			
	心理・仏教学系科目	精神医学	T		2						
		家族関係論	S		2 (2)				15,000	メディア授業のみ	
		人間論	S		2 (2)				15,000	メディア授業のみ	
		ヒンドゥーの文化と思想	S		2 (2)				15,000	メディア授業のみ	
		実践仏教	S		2 (2)	14	4	20,500※1			
		坐禅研修	S		2 (2)	14	3	28,000※2			
		念仏研修	S		2 (2)	14	3	45,000※3			
		仏跡研修 [隔年開講]	S		4 (4)	—	6泊8日	30,000※4		R3:休講	
		生活仏教(日本仏教の諸宗派)	S		2 (2)	14	4	15,000			
<b>3年</b>	社会福祉系科目	地域福祉と包括支援体制2 ●	T		2						
		福祉サービスの組織と経営 ●	T		2						
		社会保障 ●	T		4						
		貧困に対する支援 ●	T		2						
		保健医療と福祉 ●	T		2						
	演習・実習系科目	ソーシャルワーク演習1 ○	R		4						◆1
		ソーシャルワーク演習2 ○	SR		3 (2)	21	6	26,250			◆1
		ソーシャルワーク実習1 免○	S		1 (1)			未定			◆3
		ソーシャルワーク実習指導1 免○	SR		3 (1)	8	—	10,000			履修条件あり ◆1、2、3
	自己育成能力開発科目	地域福祉と包括支援体制2(自己育成)	T		2						
		福祉サービスの組織と経営(自己育成)	T		2						
		社会保障(自己育成)	T		4						
		貧困に対する支援(自己育成)	T		2						
		保健医療と福祉(自己育成)	T		2						
	<b>4年</b>	社会福祉系科目	権利擁護を支える法制度 ○	T		2					
刑事司法と福祉 ○			ST		2 (1)			未定			
演習・実習系科目		ソーシャルワーク演習3 ○	SR		3 (1)	2	1	2,500			◆2
		ソーシャルワーク実習指導2 免○	SR		2 (0)	2	—	2,500			◆2
		ソーシャルワーク実習指導3 免○	SR		1 (0)	4	—	5,000			◆2
		ソーシャルワーク実習2 免○	S		4 (4)			未定			履修条件あり ◆1、2、3

◆1 「ソーシャルワーク実習1」を受講する(実習する)には、実習要件の5科目(★)と「ソーシャルワーク演習1・2」のレポートが3年次の9月末までに合格していること

◆2 「ソーシャルワーク実習2」を履修する際は、必ず「ソーシャルワーク実習2」「ソーシャルワーク実習指導2・3」「ソーシャルワーク演習3」と合わせて履修登録してください。

これらは実習関連科目であり、必ず**同年度に履修**する必要があります。

→ 詳しくは「**通信教育部ガイド:取得できる資格**」をご確認ください。

◆3 「ソーシャルワーク実習1」では60時間(8日間)以上、「ソーシャルワーク実習2」では180時間(23日間)以上

※1 諸経費5,500円(坐禅のための坐布代金と写経のためのお手本と用紙代金)を含む

※2 諸経費13,000円(宿泊・食事費等)を含む

※3 諸経費30,000円(宿泊・食事費等)を含む

※4 別途、諸経費(30万円程度)が必要

※5 諸経費2,000円(実験機器維持費)を含む